YAMAHA

2015.9

CX-A5100/MX-A5000

AVENTAGE

Separate Series

Powered by music

聴き手の情熱を煽り、時を超えて輝く。
〈AVENTAGE〉セパレートシリーズ

音・臨場感・操作性の色褪せない本質を追求する、ヤマハの〈AVENTAGE〉。

その頂点に立つ〈AVENTAGE〉セパレートシリーズ＝CX-A5100/MX-A5000は、

11.2ch AVプリアンプ＋11chパワーアンプという理想のプラットフォームを得て

11.2ch・3次元立体音場創生の真髄に迫ろうとする最高級セパレートAVアンプシステムである。

深い静寂と怒涛のエネルギー、3Dサラウンド時代に新たな才能を現すシネマDSP HD³。

そしてシアター環境の変化に即応する柔軟な拡張性。スイッチを入れるたびに

聴き手の情熱を煽り、時を超えて輝く存在となることを目指した。

AVENTAGE
Separate Series

AV Preamplifier
CX-A5100 NEW

Power Amplifier
MX-A5000

Hi-Res AUDIO

ヤマハが考えるAVプリアンプの要件はただひとつ。
それはフラッグシップとしての「器」ではなく、究極的な音の純度だ。

(H)チタン

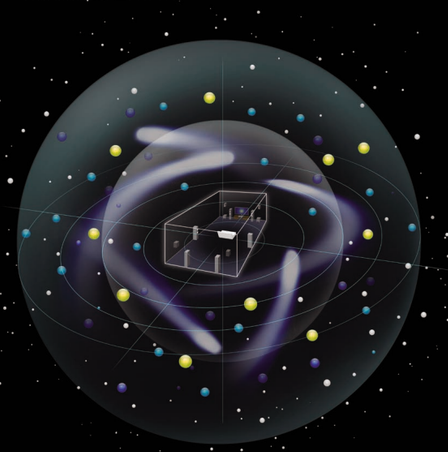
大きな電流を発するパワーアンプは筐体の外へ隔離して、電気的・磁気的にクリーンな環境のなかでアナログ回路をゆったりと、デジタル回路を緻密に、オーディオ設計のセオリーにひたすら忠実にレイアウトする。横幅435×高さ192×奥行474mm、一体型AVレシーバーのトップモデルに相当する内部空間を贅沢に使い切ったこのAVプリアンプの音質的成功は、コンセプトの段階から早くも約束されていたと言っていいだろう●計11.2ch分のD/A変換を担う2基のESS社製SABRE[32] Ultra DAC ES9016は、デジタルボードとアナログオーディオボードを立体結合してグラウンド間の電位差を限りなくゼロに近づける独自のD.O.P.G.(DAC on Pure Ground)コンセプトによって、その生来の美点である微小信号の再現性と力強いダイナミクスをかつてない鮮やかさで開花させた●電源部にはオーディオ/デジタル/アナログ映像/FLディスプレイを分けた4回路分離パワーサプライを採用。カスタムメイドの密閉型EIコアトランスをオーディオ回路専用に投入し、絶対的な静寂性と豊かな情報量、そしてフルボリュームまで首尾一貫した強靭な駆動力を支えている●さらにローム社との共同開発による高音質電子ボリューム、ルビコン社とのコラボレーションで生まれたオリジナルPMLコンデンサー、高精度ロージッタークロックの内蔵によってネットワーク/USB/*Bluetooth*®音声のS/Nを飛躍的に向上させる新世代のヤマハオリジナル・ネットワークモジュールなど、最新・最善の開発成果もいち早く共有した●1991年に世界初のセパレートAVアンプを発売したヤマハが考えるAVプリアンプの要件はただひとつ。それはフラッグシップとしての「器」ではなく、セパレートでなければ辿り着くことのできない究極的な音の純度だ。

H型クロスフレーム (H)チタン

生まれ変わったシネマDSP HD³と、夢の64bitハイプレシジョンEQ。
臨場感を音の良さと引き換えにする時代は、終わった。

空間情報の完全再現を目指す3次元音場創生技術の最高峰＝シネマDSP HD³（エイチディ キュービック）。2007年の「DSP-Z11」以来となる新規開発の音場アルゴリズムを導入したCX-A5100は、Dolby Atmos®に代表されるオブジェクトベースの3Dサラウンドフォーマットとの掛け合わせ再生を史上初めて実現した●32種類のサラウンドプログラム*はすべて3Dフォーマットに最適化され、ハイトチャンネルを含む全スピーカー間の自然な音のつながりを生み出す。周到に計算されたサウンドデザイナーの企みが観る者を作品世界の深淵へと引き込み、決定的な体験の差となって心に刻まれるのだ●さらに3Dサラウンドへのアプローチで明らかになったのは、音の基本性能の向上が、そのまま空間再現力の違いとなって現れることである。たとえば、実際の映画館では最大60台以上のスピーカーから独立したフルレンジ音声が出力されるDolby Atmos®。特有の移動感や定位感をホームシアターの限られたスピーカー構成で忠実に再現するためには、これを正しく峻別できる低域分解能の獲得が鍵となった。そして小音量再生時における低域ノイズフロアの削減、可聴帯域外の超低域までもカバーするジッター除去能力の拡大、あるいは高分解能の影で失われがちな密度感や開放感の追求など、スペックに表れることのない緻密な設計とファインチューニングの集積によってCX-A5100の描写力は次のレベルへ飛躍した●そして、長らく構想として思い描いた64bitハイプレシジョンEQを初めて搭載する、本機専用の視聴環境最適化システム＝YPAO。音場補正の介在を忘れさせ、空間を意のままに制御するその新しい威力が、あなたのシアター観を支配した“見えない壁”を打ち砕くだろう。臨場感を音の良さと引き換えにする時代は、終わった。

*11ch Stereoを除く全プログラム



シネマDSP HD³音場概念図

6

7

CX-A5100に採用された新技術・新機能

Dolby Atmos®&DTS:X対応デコーダー：ドルビーラボラトリーズ社が開発したDolby Atmos®とDTS社が開発したDTS:X*、ふたつの最新3Dサラウンドフォーマットに対応。プレゼンススピーカーはフロントスピーカー上方壁に設置する「フロントハイト」、天井に設置する「オーバーヘッド」、フロアスピーカーの上に設置する「ドルビーイネーブルドスピーカー」のいずれかを選択でき、5.1.2ch、5.1.4ch、7.1.2ch、7.1.4chのすべてのスピーカー構成をサポートする。
*ファームウェア更新により対応予定。

シネマDSP HD³と3Dサラウンドフォーマットとの掛け合わせ再生を史上初めて実現：フロント/リアプレゼンスを含む最大11.2chスピーカー構成で、音場の高さ方向を含む空間情報の完全再現を目指す3次元立体音場創生の最高峰＝シネマDSP HD³。本機ではオブジェクトベースオーディオを前提とした新たな音場創生アルゴリズムの開発と信号処理の高速大容量化によって、史上初となるシネマDSP HD³サラウンドプログラムと3Dサラウンドフォーマットとの掛け合わせ再生を実現した。サラウンドプログラムには、シネマDSP HD³専用のプログラムを含む計33種類のフルプログラムを搭載。仮想のプレゼンススピーカーを空間上に生成するバーチャル機能*を併用すれば、7.2chスピーカー構成で最大11.2ch相当のシネマDSP HD³再生に対応する。
*Dolby Atmos®およびDTS:X信号はバーチャル再生されません。

64bitハイプレシジョンEQ搭載の特別なYPAO：新たに64bitハイプレシジョンEQを搭載して音の品位を極めた、本機専用の視聴環境最適化システム「YPAO」（Yamaha Parametric Room Acoustic Organizer）。初期反射音を積極制御して視聴環境を最適化する「YPAO-R.S.C.*」、再生周波数特性を音量に応じて聴感上フラットになるようコントロールする「YPAO Volume」、設置した各スピーカーの距離と方角、プレゼンススピーカーの高さを自動計測して音場空間を立体的に補正する「YPAO 3D測定」を含む総合的な測定・補正プロセスによって、ハイトスピーカーの位置・仕様・室内環境などによってその効果が影響を受けやすい3Dサラウンド再生の課題を克服した。64bit処理ならではの圧倒的なサウンドクオリティがそれぞれの補正能力を驚くほど自然に、明確に引き出し、音の質的変化を感じさせない新次元の視聴環境改善効果を発揮する。
*R.S.C.=Reflected Sound Control

4回路分離パワーサプライ：オーディオ/デジタル/アナログ映像/FLディスプレイ回路のそれぞれに専用電源を割り当てて相互干渉を排除する4回路分離構成に加え、カスタムメイドの密閉型EIコアトランスを100%オーディオ回路専用として使用することで全動作モードでのS/N感をさらに向上。音の情報量と精度、強靭な駆動力のすべてを安定的に支える。

最新オリジナルパーツによるファインチューニング：小音量時の低域ノイズフロアをさらに削減する高音質電子ボリューム（ローム社と共同開発）、解像感と密度感・開放感を高度にバランスさせる専用PMLコンデンサー（ルビコン社と共同開発）など最新オリジナルパーツによるファインチューニングを実施。低域の輪郭や実在感を左右するウルトラロージッターPLL回路（除去特性選択式）は旧CX-A5000と比べて最大4オクターブ下の可聴帯域外にまで効果を拡大し、さらなる安定感と豊かな余韻を獲得した。

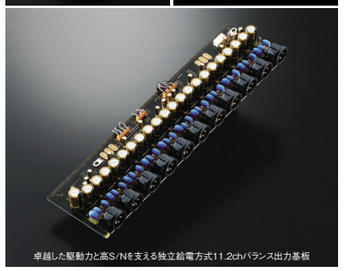
高音質ネットワークオーディオ：DSD 5.6MHz、WAV/FLAC/AIFF 192kHz/24bit、Apple Lossless 96kHz/24bitをサポート。高精度ロージッタークロックの内蔵によってネットワーク/USB/*Bluetooth*®再生時のS/Nを飛躍的に向上させる新世代ヤマハオリジナル・ネットワークモジュールが、ハイレゾ音源のデリケートな音の違いも忠実に描き分ける。vTunerブックマーク&オートプレイにも対応。

ハイレゾリューション・ミュージックエンハンサー：非圧縮（CD/WAV/AIFF）または可逆圧縮（FLAC/Apple Lossless）音声を最大96kHz/32bit分解能まで拡張処理。既存のオーディオソースをハイレゾ音源さながらの豊かなプレゼンスとともに楽しめる。

シネマDSP HD³やYPAOなどの信号処理を集約したシネマDSPデバイス

カスタムメイドの密閉型EIコアトランス

YPAO 3D測定対応高精度マイク


卓越した駆動力と高S/Nを支える独立給電方式11.2chバランス出力基板

■CX-A5100 その他の特長・機能

■H型クロスフレーム&ダブルボトム構造で理想の機械的強度を発揮する制振・高剛性シャーシ

■設置安定性を高めて共振を効果的に分散。アンチレゾナンステクノロジーに基づく〈5番目の脚〉

■ESS社製ハイグレード32bit DAC＝SABRE³²Ultra DAC ES9016を11.2ch用として2基搭載

■シャープロールオフ/スローロールオフ/ショートレイテンシーのデジタルフィルター特性を選択可能

■3種類のジッター除去特性を信号精度や好みに応じて選択できるウルトラロージッター PLL回路

■ノイトリック社製金メッキ仕様XLR端子を採用した11.2chバランス出力/2chバランス入力を装備

■HDCP2.2、HDR伝送*1、4K/60p 4:4:4映像信号に対応した7入力/2出力のHDMI端子*2
*1:ファーウェア更新により対応予定。
*2:その他、フロントに1入力搭載。

■別室で映画の続きを観たり、お好みの音楽などが聴けるHDMI対応アドバンスドゾーンスイッチング

■家庭内ネットワークへ無線LAN接続できるWi-Fiに加え、LAN環境不要のWireless Directも内蔵

■家庭内の複数デバイス間で音楽を共有できる新機能＝MusicCast*（ミュージックキャスト）に対応
*ファーウェア更新により対応。

■ミュージックエンハンサーと組んで豊かな音質が楽しめるAAC対応*Bluetooth*®オーディオ機能を内蔵

■AM難聴取・災害対策のFM補完放送も受信できる40局プリセット対応ワイドFM/AMチューナー

（H）チタン

（B）ブラック

AV Preamplifier CX-A5100 **NEW**
本体価格 280,000円（税抜） **5年保証**
（H）チタン JANコード：49 57812 58615 3
（B）ブラック JANコード：49 57812 58605 4

スマートフォン/タブレット用アプリケーション「AV CONTROLLER」フル対応

CX-A5100は、ヤマハAVレシーバー用アプリケーション「AV CONTROLLER」にフル対応。スマートフォン/タブレットをリモコンのように使って音量調整や入力/音場プログラム選択などの基本操作が行えるのはもちろん、シネマDSPの音場効果を指先のピンチ&スワイプで自在に調整できるエキサイティングな機能も用意される。さらに、ネットワーク上のハイレゾ音源や端末内の音楽ライブラリーなどを快適かつ高音質に再生できる音楽プレーヤー機能も搭載。独自のネットワークオーディオ技術が活かされている。

［日本語対応スマートフォン/タブレット用アプリケーション］
AV CONTROLLER

ヤマハAVレシーバー用アプリケーション「AV CONTROLLER」の使い心地をデモモード*で確認できます。お手持ちのスマートフォンやタブレットにアプリをダウンロードして、今すぐお試しください。

Download on the App Store　ANDROID APP ON Google play

＊「AV CONTROLLER」のデモモードはアプリの一機能です。デモモードでは実際の操作は行えません。
iOS 6.0以降がインストールされたiPod touch（第3世代以降）/iPhone（3GSS以降）/iPad、Android OS 2.1以上がインストールされたAndroid端末に対応。iOS版はApp Storeから、Android版はGoogle Playから無償ダウンロードできます。なお、本アプリケーションのご利用には操作対象のAVアンプと無線LANルーターとの有線接続が必要です。

		入力	出力	モニター出力
HDMI		8*1	2（同時/ゾーン2/ゾーン4出力可）	–
Network	Ethernet	1	–	–
	Wireless	1	–	–
映像	コンポーネント	3	–	1
	コンポジットRCA	5	–	1

		入力	出力	モニター出力
音声	デジタル（光／同軸）	3／3	–	–
	アナログ	10*2	–	–
	アナログマルチch	1	–	–
USB	音声入力（USB2.0）	1	–	–

*1 AV1～7がHDCP2.2に対応。*2 PHONO端子を含む。
※デジタル音声入出力端子、コンポーネント映像入力端子はセットメニューによりアサイン可能です（前面HDMI入力端子を除く）。

11chをひとつの空間として描き切る、圧倒的な力感と静けさ。
重厚な基本設計としなやかな汎用性がホームシアターの興奮を加速させる。

(H)チタン

MX-A5000は1チャンネルあたり230W*の定格出力を発揮する大型11chパワーアンプである。3段ダーリントン・電流帰還型増幅回路やH型リジッドフレーム方式の強靭な躯体に象徴される重厚な基本設計にバーサタイルな機能性を融合し、時代を超えて信頼されるシアタールームのリファレンス機となることを目指した●フォーマットの進歩を未来にわたってリードし続けるために、まず必要なのは信号経路の純化である。その前提として本質的にシンプルな電流帰還型増幅回路があることはもちろんだが、チャンネルごとの独立性を高める配線やプリントパターンのノウハウ、バランス/アンバランスとチャンネルセレクターの選択を最小限のスイッチ接点で実現する巧妙な入力回路、バランス接続のできないプリアンプに対してもバランス接続の原理を活かした高品位伝送を可能にするグラウンドセンシング方式など、その方針は細部にまで貫かれる●さらに、磁束漏洩と巻線構造に特別な配慮を払った専用設計のトロイダル電源トランスやシャーシレイアウトも奏功し、深々とした静寂と余韻、そしてマルチチャンネルアンプとしては異例の116dB(IHF-A)を実現するS/Nを確保した●11組の内蔵パワーアンプを同一仕様・同一性能で揃えたのは、いかなるチャンネルもゆるがせにしないという美意識の現れであると同時に、真に有用なスピーカーアサインを実現するためでもある。たとえば3台のセンタースピーカーとバイアンプ駆動されたメイン/サラウンドスピーカーで組む重量級5.2chシステム、2台のMX-A5000をスタックして9ch分をバイアンプ化した究極の11.2chシステムなど、その可能性はヘビーユーザーの想像力を強く刺激するに違いない●11chをひとつの空間として描き切る圧倒的な力感と静けさ。11ch一体型だから実現できたしなやかな汎用性。私たちヤマハがひとりのエンスージアストとしてこだわり抜いた、確かな手応えがこの1台に集約されている。

*1kHz、0.9%THD、6Ω

11ch電流帰還型パワーアンプ (B)ブラック

MX-A5000に採用された主な技術・機能

H型リジッドフレームと〈5番目の脚〉による強靭な構造体：1.6mm厚鋼板によるサブシャーシとH型メインフレーム、外周部を巡るアウターフレームの3要素を強固に結合し、外板に依存することなく完全な機械的強度が得られるH型リジッドフレーム構造を採用。さらに、アンチレゾナンステクノロジー（Anti Resonance Technology）に基づく〈5番目の脚〉を重心点付近に装着し、設置安定性を高めながら筐体の共振を効果的に分散している。

定格230W/ch、全チャンネル同一出力の電流帰還型11chパワーアンプ：NFBや位相補償を最小限に抑え、ナチュラルで豊かな表現力を追求した定格出力230W/ch（6Ω）の3段ダーリントン出力段・電流帰還型11chパワーアンプを採用。DSP-Z11で実績を積んだ回路構成を最新の高品位ソースに合わせてリファインし、圧倒的な音の力感と静けさ、116dB（IHF-A）を実現する高S/Nを獲得した。

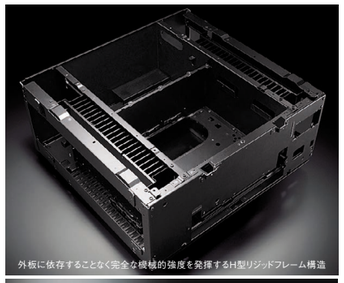
大型トロイダルトランス搭載の電源部：高効率で磁束漏洩の少ない専用設計の大型トロイダルトランスや27000μF×2の大容量ブロックケミコン、制御系電源の分離設計などにより、スピーカーを選ばない卓越したドライバビリティと静寂性、そして音楽の自然な響きや余韻の再現性を最高度に達成した。

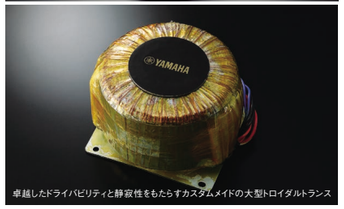
ノイトリック社製XLR端子を採用した11chバランス音声入力：CX-A5100などのバランス音声出力端子付きプリアンプと組み合わせ、プリアンプ～パワーアンプ間の距離が長い場合でも外来ノイズに強い確実な音声伝送を可能にする11chバランス音声入力を装備。ヤマハの業務用ミキシングコンソールで実績を積むノイトリック社製の金メッキ仕様XLR端子を採用するなど、高い信頼性も追求した。

RCAアンバランス接続時にノイズの影響を低減するグラウンドセンシング方式音声入力：バランス接続と比較して外来ノイズの影響を受けやすいとされるアンバランス接続の弱点を克服するため、本機のアンバランス音声入力回路には、バランス接続のできないプリアンプとのRCAアンバランス接続時に広く有効なヤマハ独自のグラウンドセンシング方式を採用した。この方式は、プリアンプ側出力端子の各チャンネルごとの基準電位（グラウンド）を、それに呼応するパワーアンプ側入力端子の基準電位に見立てるもので、プリアンプとパワーアンプ双方のシャーシ間で発生するノイズの影響を大幅に低減。アンバランス接続時の低ノイズ化に加えて、バランス接続とアンバランス接続を混在させた際の音質差も最小化し、たとえばCX-A5100との接続時においてもケーブル選択をはじめとした使いこなしの自由度を拡大する。

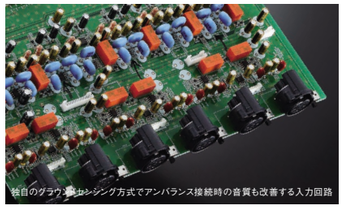
シンプルで直感的な操作により多彩なスピーカーアサインを実現するチャンネルセレクター：計11組の音声入力系統を5つのグループに分け、同一グループ内の他の入力系統へ音声信号を分配するチャンネルセレクターは、本機の汎用性の核心をなす機能である。たとえばメイン/サラウンドスピーカーのバイアンプ駆動や、大型スクリーンのために3台のセンタースピーカーを投入したマルチスピーカー駆動などへのシステムチェンジを、リアパネルに並ぶセレクタースイッチの直感的な操作で実現。スピーカーアサインの変更に伴う信号経路の複雑化を最小限に留め、ケーブルの追加やつなぎ換えの手間も不要にした。[CH.2]（L/R1系統）のスピーカー出力はA/B切り替えに対応し、メインスピーカーのバイワイヤリング接続などさまざまな用途に利用できる。

ユニークなコマンドでインジケーターランプを減光できるパワーボタン：チタン（H）またはブラック（B）のカラーが選べるパネルフェイスはヤマハ伝統の美しいアルミヘアライン仕上げで、両サイドには制振性とデザイン性を兼ね備えた肉厚のアルミサイドパネルを装着。中央のパワーボタンには、電源を一度切ってから3秒以内に3回続けてタップすると周囲に埋め込まれたインジケーターランプが減光する、という映画鑑賞に最適なコマンドが隠されている。


外板に依存することなく完全な機械的強度を発揮するH型リジッドフレーム構造



卓越したドライバビリティと静寂性をもたらすカスタムメイドの大型トロイダルトランス


独自のグラウンドセンシング方式でアンバランス接続時の音質も改善する入力回路

■MX-A5000 その他の特長・機能

- ■真鍮削り出し加工・金メッキ仕上げのバナナプラグ&Yラグ対応スクリュー式スピーカーターミナル
- ■CX-A5100などトリガー出力付きAV機器と連動して本機の電源をオン/オフできるトリガー入力
- ■本機と連動してパワードサブウーファーなどトリガー入力付き機器の電源をオン/オフできるトリガー出力
- ■入力されたトリガー信号を他機器へ受け渡して複数機器間の電源連動を実現するトリガースルーアウト
- ■電源オンの8時間後に本機の電源が自動的にオフになり、無駄な電力消費を防ぐオートスタンバイ
- ■使用するスピーカーのインピーダンス特性に応じてアンプ動作を最適化するインピーダンスセレクター

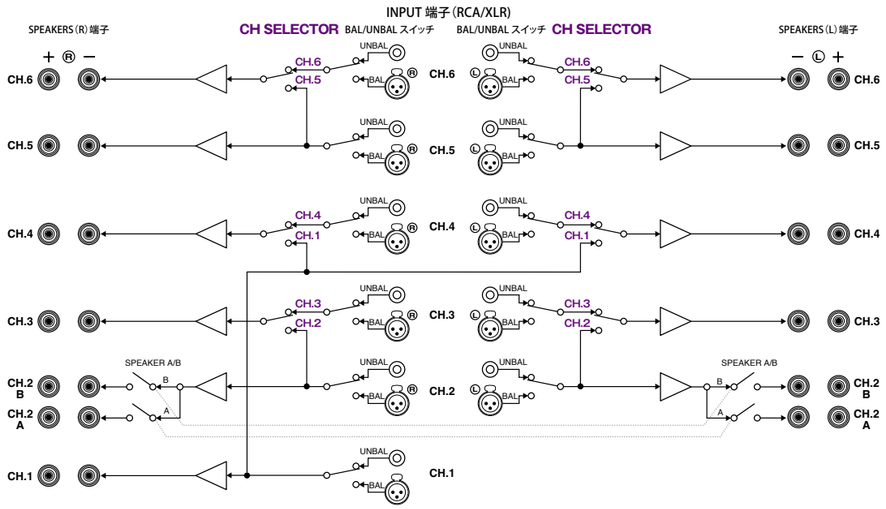
電源オフ状態で3秒以内にボタンを3回タップすると減光するインジケーターランプ

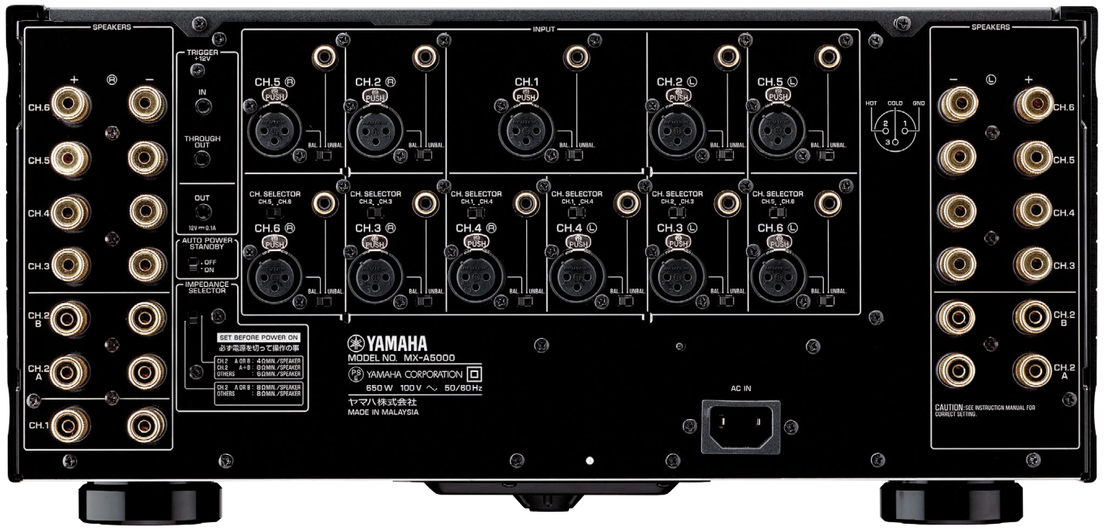
（H）チタン

（B）ブラック

Power Amplifier MX-A5000
本体価格 300,000円（税抜） **5年保証**
（H）チタン　JANコード：49 57812 54985 1
（B）ブラック　JANコード：49 57812 53637 0

MX-A5000 入出力系統ブロックダイヤグラム





AVENTAGE
Separate Series

■ AVプリアンプ CX-A5100/パワーアンプ MX-A5000 仕様表

			CX-A5100
音質関連	定格出力／出力インピーダンス	RCAアンバランスプリアウト	各1.0V ／ 470Ω
		XLRバランスプリアウト	各2.0V ／ 470Ω
	実用最大出力(0.06%THD)	RCAアンバランスプリアウト	各4.0V以上
		RCAアンバランスプリアウト(SUBWOOFER1～2)	各6.5V以上
		XLRバランスプリアウト	各8.0V以上
		XLRバランスプリアウト(SUBWOOFER1～2)	各13.0V以上
	左右対称コンストラクション		●
	ダブルボトムコンストラクション		●
	H型クロスフレーム		●
	リジッドボトムフレーム		●
	アンチレゾナンステクノロジーによる(5番目の脚)		●
	鋳鉄製レッグ		●
	ピュアダイレクトモード		●
シネマDSP／YPAO関連 (視聴環境最適化システム)	シネマDSP HD³	フロントプレゼンス	●
		リアプレゼンス	●
	バーチャル・プレゼンススピーカー	フロントプレゼンス	●
		リアプレゼンス	●
	バーチャル・サラウンドバックスピーカー		●
	シネマDSP 総プログラム数		33
	バーチャルシネマDSP		●
	ミュージックエンハンサー		●(*Bluetooth*®対応)
	ハイレゾリューション・ミュージックエンハンサー		●(up to 88.2/96kHz 32bit、2ch)
	ダイアログリフト		●
	サイレントシネマ(ヘッドホンサラウンド機能)		●
	アダプティブDRC & アダプティブDSP		●
	DSPエフェクトレベルノーマライズ		●
	YPAO-R.S.C./YPAO Volume		●/●
	マルチポイント計測(最大8地点)		●
	YPAO 3D測定(角度/高さ計測)		●
映像関連	4K/60p対応(RGB、YCbCr 4:4:4/4:2:2)		●
	4Kアップスケーリング/4K ULTRA HD パススルー		●/●
	アナログ to HDMI ビデオコンバージョン		●(4K対応*)
	ディテール&エッジ強調		●
	映像信号調整(コントラスト／輝度／色の濃さ)		●
HDMI制御関連	3D映像／ ARC対応		●/●
	対応音声フォーマット	ドルビーアトモス	●
		ドルビー TrueHD	●
		DTS:X	●(ファームウェア更新により対応予定)
		DTS-HD Master Audio	●
		DSD(MAX6ch)	●(DSDダイレクト)
	HDMI CEC(リンク機能)		●
	オートリップシンク		●
	スタンバイスルー /スタンバイインプットセレクト		●/●
	その他		Deep Color、x.v.Color対応。著作権保護はHDCP2.2準拠
ネットワーク関連	Wi-Fi ／ Wireless Direct		●
	DLNA1.5対応		●
	MusicCast機能		●(ファームウェア更新により対応)
	AirPlay		●
	対応音声フォーマット		DSD 5.6MHz、Apple Lossless、MPEG4-AAC、FLAC/WAV/AIFF 192kHz/24bit、MP3、WMA
	ウェブブラウザーコントロール/PCバックアップ		●/●
入出力関連	HDMI入力		8(AV1～7はHDCP2.2に対応)
	HDMI出力		2(HDCP2.2に対応)
	デジタル音声入力	光／同軸	3 ／ 3
	アナログ音声入力	RCAアンバランス／ XLRバランス／マルチチャンネル	9 ／ 1 ／ 1(8ch)
	アナログ音声出力	XLRバランスプリアウト／ RCAアンバランスプリアウト／ヘッドホンOUT	13 ／ 13 ／ 1
	PHONO入力(MM)		1
	USB(iPod/iPhone、マストレージクラスに対応したUSBメモリ)	音声入力(USB2.0)	1
	映像入力	コンポジット／コンポーネント	5 ／ 3
	映像出力(モニター)	コンポジット／コンポーネント	1 ／ 1
	NETWORK(Ethernet Port)		1(100BASE-TX、10BASE-T)
	トリガー端子	TRIGGER OUT	2
	金メッキ入力端子		●
	その他の端子		YPAO MIC×1、REMOTE IN×1、REMOTE OUT×1、RS-232C×1
その他の特長・仕様	*Bluetooth*®内蔵		●
	ワイドFM/AMチューナー		●
	オートスタンバイ		●
	GUI機能		●
	SCENE(一括設定切替メモリー)		●
	リネーム機能		●
	ゾーン機能		Zone2(HDMI、PREOUT)、Zone3(PREOUT)、Zone4(HDMI)
	脱着式ACケーブル		●
	リモコン		●
	S/N比(IHFネットワーク)	PHONO(MM)→プリアウト(入力ショート1kΩ)	95dB以上
		AUDIO2ほか→プリアウト(バランス／アンバランス)(Pure Direct、入力ショート1kΩ、アナログ入力)	112dB以上
	電源電圧		AC100V 50/60Hz
	消費電力		65W
	待機時消費電力	HDMIコントロールオフ／スタンバイスルーオフ	0.1W
		HDMIコントロールオン／スタンバイスルーオン	1.5W
		ネットワークスタンバイオン	Wired：2.2W、Wi-Fi：2.2W、Wireless Direct：2.4W
		HDMIコントロールオン／スタンバイスルーオン／ネットワークスタンバイオン	Wireless Direct：3.1W
	無信号時消費電力(参考値)		35W
	外形寸法(幅×高さ×奥行)		435×192×474(㎜)、アンテナ直立時：435×247×474(㎜)(脚部、突起物含む)
質量	13.5kg		
付属品	リモコン、単4乾電池(4本)、AMアンテナ、FMアンテナ、YPAO用マイク、マイクベース、電源コード、取扱説明書、セットアップガイド		

＊ 4K映像信号入力時はパススルー出力となります。

AV Preamplifier CX-A5100

			CX-A5100
オーディオ部	入力感度／入力インピーダンス	PHONO(MM)	3.5mV/47kΩ
		RCAアンバランス(AUDIO2ほか)	200mV/47kΩ
		XLRバランス(AUDIO4)	アッテネーターオフ200mV/100kΩ
			アッテネーターオン 400mV/100kΩ
	最大許容入力	PHONO(MM)	60mV以上
		RCAアンバランス(AUDIO2ほか)	2.4V以上
		XLRバランス(AUDIO4)	アッテネーターオフ2.4V以上
			アッテネーターオン4.8V以上
	出力インピーダンス	HEADPHONE OUT	16Ω以上
	周波数特性	AUDIO2ほか→フロント(Pure Direct、10Hz ～ 100kHz)	+0/−3dB
	RIAA偏差	PHONO(MM、20Hz ～ 20kHz)	0±0.5dB
	全高調波歪率	PHONO(MM)→プリアウト (RCAアンバランス)	0.008%以下
		AUDIO2ほか→プリアウト (XLRバランス)	0.008%以下
	残留ノイズ(IHFネットワーク)	RCAアンバランスプリアウト	2.5μV以下
		XLRバランスプリアウト	5.0μV以下
	チャンネルセパレーション	PHONO(入力ショート、1kHz/10kHz)	86dB/68dB以上
		AUDIO2ほか(入力ショート1kΩ、1kHz/10kHz)	86dB/68dB以上
	最大電圧増幅率(音量最大)	メインゾーンプリアウト	14dB
		Zone2 ／ Zone3プリアウト	14dB
	音量可変範囲	メインゾーン	MUTE、−80dB ～ +16.5dB(0.5dB単位)
		Zone2/Zone3	MUTE、−80dB ～ +16.5dB(0.5dB単位)
	トーンコントロール特性 メインゾーン	Bass	可変幅 ±6.0dB/50Hz(0.5dB単位)ターンオーバー周波数 350Hz
		Treble	可変幅 ±6.0dB/20kHz(0.5dB単位)ターンオーバー周波数 3.5kHz
	トーンコントロール特性 Zone2/Zone3	Bass	可変幅 ±6.0db/50Hz(0.5db単位)ターンオーバー周波数 350Hz
		Treble	可変幅 ±6.0db/20kHz(0.5db単位)ターンオーバー周波数 3.5kHz
	フィルター特性	H.P.F.(フロント、センター、サラウンド、サラウンドバック：小)	12dB/oct.
		L.P.F.(サブウーファー)	24dB/oct.
ビデオ部	ビデオ信号方式		NTSC/PAL/SECAM
	信号レベル	コンポジットビデオ	1Vp-p/75Ω
		コンポーネントビデオ Y	1Vp-p/75Ω
		コンポーネントビデオ PB/PR	0.7Vp-p/75Ω
	ビデオ最大許容入力(ビデオコンバージョンオフ)		1.5Vp-p以上
	S/N比(ビデオコンバージョンオフ)		60dB以上
	モニターアウト周波数帯域(ビデオコンバージョンオフ)コンポーネントビデオ		5Hz ～ 100MHz、±3dB
FMチューナー部	受信周波数範囲		76.0 ～ 94.9MHz
	50dB SN感度(IHF、1kHz、100% MOD.) モノ		3.0μV(20.8dBf)
	S/N比(IHF) モノ／ステレオ		65dB/64dB
	歪率(1kHz) モノ／ステレオ		0.5%/0.6%
	アンテナ入力		75Ω、アンバランス
AMチューナー部	受信周波数範囲		531 ～ 1611kHz

Power Amplifier MX-A5000

			MX-A5000
音質関連	内蔵パワーアンプ数		11
	定格出力(2ch同時駆動)	20Hz ～ 20kHz、0.06%THD、6Ω	170W/ch
		20Hz ～ 20kHz、0.06%THD、8Ω	150W/ch
		1kHz、0.9%THD、8Ω	170W/ch
	定格出力(非同時駆動)	1kHz、0.9%THD、6Ω	230W/ch
		1kHz、0.9%THD、8Ω	190W/ch
	実用最大出力(非同時駆動JEITA)	1kHz、10%THD、6Ω	280W/ch
		1kHz、10%THD、8Ω	230W/ch
	左右対称コンストラクション		●
	ダブルボトムコンストラクション		●
	H型クロスフレーム		●
	リジッドボトムフレーム		●
	アンチレゾナンステクノロジーに基づく(5番目の脚)		●
	鋳鉄製レッグ		●
入出力関連	アナログ音声入力		RCAアンバランス11 XLRバランス11
	アナログ音声出力		スピーカー出力11(13端子)
	トリガー端子	TRIGGER OUT(+12V/0.1A max.)	1
		TRIGGER IN(+12V In)	1
		TRIGGER THROUGH OUT	1
その他の特長・仕様	脱着式ACケーブル		●
	S/N比(IHFネットワーク)	入力ショート1kΩ、リファレンスレベル150W/8Ω	116dB
	残留ノイズ(IHFネットワーク)	スピーカー出力(入力ショート)	60μV以下
	チャンネルセパレーション	入力ショート1kΩ、1kHz/10kHz	90/75dB以上
	ダイナミックパワー (IHF、非同時駆動)	8Ω	190W
		6Ω	250W
		4Ω	350W
		2Ω	500W
	ダンピングファクタ	全チャンネル、1kHz、8Ω	180以上
	入力感度／入力インピーダンス	アンバランス(1kHz、100W/8Ω)	1.0V/47kΩ
		バランス(1kHz、100W/8Ω)	2.0V/47kΩ
	最大許容入力	アンバランス(1kHz、0.5%THD、8Ω)	1.3V以上
		バランス(1kHz、0.5%THD、8Ω)	2.6V以上
	周波数特性(10Hz ～ 100kHz)		+0/−3dB
	全高調波歪率(70W/8Ω)		0.015%以下
	電圧増幅率		29.1dB
	電源電圧		AC100V 50/60Hz
	消費電力		650W
	待機時消費電力(標準)		0.1W
	無信号時消費電力(参考値)		75W
	外形寸法(幅×高さ×奥行)		435×210×463.5(㎜)(脚部、突起物含む)
	質量		25.4kg
付属品	電源コード、システム接続ケーブル、取扱説明書		

⚠ 注意

ご使用の際は、取扱説明書の注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本カタログに掲載の製品の価格はすべて本体価格です。価格は税抜金額を表示しています。本カタログに掲載されております製品の設置などに要する料金については、お買上げ販売店にご相談ください。本カタログの内容は、特別な記載がない限りにおいて制作時点での現行販売品についてのものです。カタログ制作時期によっては実状との差異が発生する場合がありますのでご了承ください。

●シネマDSPおよびCINEMA DSP、CINEMA DSP HD³、SILENT CINEMA、MUSIC CAST、musicCastはヤマハ株式会社の登録商標です。●Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Surround、Pro Logic、および DD はドルビーラボラトリーズの商標です。●DTSの特許に関しては http://patents.dts.comをご覧ください。本製品はDTS Licensing Limitedのライセンスに基づき製造しています。DTS、DTS-HD、およびDTSとそのシンボルマークの組み合せは、DTS社の登録商標です。DTS-HD Master AudioはDTS, Inc.の 商 標 で す。©DTS, Inc. All Rights Reserved.●x.v.Colorはソニー株式会社の商標です。●HDMI、HDMIおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。● WiFi はWi-Fi Allianceの認証マークです。● AirPlay はWi-Fi Allianceのマークです。●AirPlayはiOS 4.3.3以降を搭載したiPhone、iPad、iPod touch、OS X Mountain Lion以降を搭載したMac、iTunes 10.2.2以降を搭載したMacとPCにおいて動作します。Wireless Accessory ConfigurationはiOS 7以降で動作します。「Made for iPod」、「Made for iPhone」とは、それぞれiPod、iPhone専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。アップルは、これらの機器操作または、安全規制基準に関する一切の責任を負いません。本機をiPodまたはiPhoneと使用する場合、無線通信の性能に影響する場合があります。AirPlay、iPad、iPhone、iPod、iPod nano、iPod touchは、米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。●Android、Google Play、Google Playロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。●DLNAはDigital Living Network Allianceの登録商標です。●Bluetooth®および Bluetooth はBluetooth SIGの登録商標であり、ヤマハ株式会社はライセンスに基づき使用しています。他の商標および商号は、各所有権者の財産です。●Wi-Fi製品、*Bluetooth*®対応製品が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有する周波数帯です。他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。●規格および仕様は、改良の際に予告なく変更することがあります。●レコード、テープ、放送、ビデオソフトなどから録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。●オーディオ製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。●保証書はお買上げ販売店で所定の事項が記入されたものをお受け取りください。●掲載製品の色調は印刷のため実物と異なる場合があります。※3D映像を楽しむには、3D映像に対応したテレビ、レコーダーなどが必要となります。※本カタログに掲載の写真は接続ケーブルなどを一部省略して撮影しています。ご使用の際にはスピーカーケーブルなどの配線が必要です。

■ ヤマハ ホームシアター・オーディオ 製品サイトではメールによるお問い合わせをお受けしております。

http://jp.yamaha.com/av/

ホームシアターとオーディオ製品の最新情報をお届けしています。

お客様コミュニケーションセンター
オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口
本カタログの掲載製品についての詳細は、お近くの販売店または当社お客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

ナビダイヤル ☎ 0570(011)808
上記番号でつながらない場合は ☎ 053(460)3409
月曜日～金曜日 10:00～17:00(土日・祝日・センター指定定休日を除く)

ヤマハ株式会社
株式会社ヤマハミュージックジャパン
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1
〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

このカタログは無塩素漂白(ECF)パルプを使用しています
このカタログは環境にやさしい植物油インキを使用しています。

YAMAHA

感 動 を ・ と も に ・ 創 る

http://jp.yamaha.com/av/

カタログコードAAS1509
2015年9月作成